



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】

- 向町自主防災会防災訓練を実施
保育園でさつま芋の収穫
白樺会老人クラブ「敬老者の集いと健康づくり」開催
拓陽支援学校 外部清掃実習を行いました
クマに注意
潮風トレイルをウォーキング
侍浜町の人口と世帯数
お知らせ

秋の全国交通安全運動 街頭啓発活動を実施

九月二十一日(木)朝七時から、「夕暮れのライトは迷わず早めから」をスローガンに、侍浜町振興協議会交通部(交通安全協会侍浜分会)をはじめ、地域交通安全活動推進委員、侍浜町交通安全母の会、行政連絡区長、侍浜保育園、侍浜小学校、侍浜中学校、各PTA、侍浜駐在所、久慈市交通指導員、侍浜市民セ...

保育園で合同運動会を開催

初秋の穏やかな天候に恵まれた九月三十日(土)、「第十五回侍浜保育園・デイサービスセンターさむらい合同運動会」が開催された。今年の運動会は新型コロナの行動制限が緩和されたこともあって、家族連れなど大勢の観客で賑わっていた。

競技数も十七種目とコロナ以前の水準まで回復し、グラウンドは終始声援や拍手が響き渡っていた。オープニングは年長の「そら組」男女十二名による和太鼓の演奏だ。V字型に整列した園児たちの息の合った掛け声と堂々としたバチさばきに、観客から大きな拍手が送られていた。

く天候(毎回小雨模様)で参加者は、大変だったと思います。

今回の運動の重点は、①子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保。②夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶。③自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底です。

太鼓演奏が終了し二名の園児が高らかに開会を宣言すると、火花がさく裂して熱戦の火ぶたが切つて落とされた。

恒例の「玉入れ」は園児と高齢者が一体となって競う共同作業である。これは「侍浜福祉会」が県内に先駆けて実践している「幼・老触れ合い交流事業」の一環である。

最終種目は、親子が手を取り合って踊る「ジャングルぐるぐる」だ。手をつないだり抱き合ったりしながら...



転の検挙が増えているとのこと。特に二日酔いによるものとのこと。

交通事故は加害者、被害者ともに大変つらく悲しい思いをします。車を運転するときは全席シートベルトを着用し、スピードを控え、ゆとりを持ち、マナーを守り、交通安全に努めるようお願いします。

洋上風力発電に関する説明会開催

園児たちは思いっきり走り、踊り、体力と技を競い合った。楽しかった運動会の記憶はいつまでも消えることはないであろう。

この運動会が終わると野山の木々は急速に色付き、秋の日はつるべ落としに深まっていく。木枯らしを引き連れた冬將軍はすぐそこまで忍び寄っている。

環境福祉部とコラボ 「ゴミの話と新聞バッグ作り」

九月二十一日、侍浜市民センター事業の放課後子ども教室と侍浜町振興協議会環境福祉部とコラボして、「ゴミの話と新聞バッグ作り」を実施しました。

講師は市役所で「どうしたらゴミを減らせるか」ということを考えている生活環境課の職員です。

講師から、クイズ。「どうしてゴミを減らさなくてはいけないのか。」

答えは、地球温暖化の対策ということでした。地球温暖化とは何かという話しを聞き、ゴミは減らしたほうがよいとわかりました。



分別にチャレンジ

洋上風力発電の事業化の進捗状況や関係者との対話の状況等について活発な質疑がなされました。

市では「今回の説明会は洋上風力に関する可否を伺うものではなく、基本的な内容についてご理解いただくためのもの。事業化に向か...



市民センター会場の写真



麦生会場の写真



取っ手を付けます

この方法の一つとして、読み終わった新聞を使ってバッグを作ってみました。

侍浜駐在所から

基本を守って 安全な狩猟を

岩手県では、十一月一日から来年三月三十一日までの間、狩猟が解禁されます。

過去に発生した事故の主な原因は、

・猟銃の不適切な取扱い
・安全に対する配慮を欠いた無謀な発射
また、農作業中や通行中の方などが被害にあうケースも発生しています。

凍ってる？迷ったときは減速を
1 早めに冬用タイヤを装着する
雪の降り始め、路面の凍り始めの時期は、スリップ事故が多発します。

2 路面をよく確認する
路面が濡れている状態に見えても、凍結している場合があります。

3 規制速度を守る
冬期間に速度規制を実施する理由は降雪や路面凍結等に伴う路面状況等の悪化によるものです。

規制を守るとともに、「急」なハンドル・ブレーキ操作にならないよう、時間と心にゆとりを持ち十分な車間距離を取って安全運転を心がけましょう。

向町自主防災会防災訓練を実施

向町自主防災会(松館達男会長)で、十月八日(日)防災訓練を、久慈消防署から三名、久慈市防災危機管理課の藤森さん、大沢市民センター長、昆侍浜駐在所長と町民多数が参加して行われた。

まず、消防署の東さんの説明で消防署員が消火栓にホースを繋いで放水する様子を見学。一般の人が使用するのではないが、消火栓の場所等の確認で、向町の消火栓、防火水槽の位置図



も作成して配布された。次に消火器の使用方法が説明され、実際に訓練用の水が出る消火器を使って放水訓練も体験した。土のうの作り方、積み方の説明もあった。

次に、久慈市防災危機管理課の藤森さんから、各家庭に配布されている久慈市総合防災ハザードマップの活用方法等が説明され、「侍浜地区は、水害等あまりない地区ですが、災害に備えて各自できることをやって



ください。」と話した。最後は、女性の方々が炊き出し訓練で、おにぎり、肉汁を作り、それを食べながら、反省会を行い、訓練を終了した。

空はどこまでも青く高く広がった十月二十三日(月)、保育園で「さつま芋掘」が行われた。約五か月前、「そら組」の男女十二名が慣れない手付きで苗を植えた。水をやり、雑草を取り、一生懸命に育てたさつま芋は、園児たちの熱意に添えて大きく成長した。

義昭理事長が芋からつるを切り離してスコップで地ならしをすると、園児たちの出番である。みずみずしい紫色をした芋が頭をのぞかせている。子供たちは我先に芋を引き抜こうとするのだがびくともしない。二人がかりで「よいしょ、よいしょ」と力を合わせ、やっとのこと引き抜いた芋は、なんと三センチを超える大物だ。

一輪車はたちまち満杯になった。今年は暑い日が多かったので昨年に引き続き豊作だ。収穫した芋を洗い、陰干しをして四日目の十月二十七日(金)は、待

ちを待った「焼きいも会」だ。子どもたちが拾い集めた小枝や枯葉を一所に集めて燃やし、頃合いを見計らって、おきになった火にホイルで包んだ芋を放り込み、土をかぶせて待つのである。

二時間ほど経ち、火の中から引き揚げた芋は香ばしい匂いを漂わせている。フーと息をかけたながら少しづつホイルをほどいていくと、黄金色をした芋が姿を現した。子どもたちは「うまい」「おいしい」などつぶやきながら夢中なかぶりつく。お代わりの連発である。

苗を植えてから収穫まで、自分の力で育て上げた芋の味は格別だ。この「焼きいも会」が終わると、次は十二月の「おゆうぎ会」が待っている。これから猛練習が始まるのだ。たくましく成長した子どもたちの顔つきは、心なし引き締まって見える。

白横会老人クラブ「敬老者の集いと健康づくり」開催

九月二十三日(土)白横会(大向達夫会長)は、横沼公民館において、昨年に続き、町主催の敬老会が中止されたこともあり、会員を中心とした「敬老者の集いと健康づくり活動」を開催し、お互いの長生きと健康を喜び、祈りながら交流を深めました。

老人週間ということで、公民館のまわりの草取りと館内の掃除を全員で行いボランティア活動を行いました。次に会員先輩の方々に昼食弁当を届けながらのふれあいと元氣確認を行いました。

また、健康づくりとして囲碁ボールゲームで大騒ぎしながら楽しみました。その後、参加者二十一名



九月二十七日(水)に侍浜中学校において、本校高等部清掃班十一名が清掃サーブス実習をさせていただきました。日頃の学習の成果を発揮すべく三階の廊下へのワックス掛けを行いました。

実習の機会を与えてくださる廊下の壁が汚れないよう

クマの出没が確認されている地域では十分に注意を払い、クマを目撃した場合は速やかに市町村へ連絡してください。

山に入る際は、入山地域周辺におけるクマの出没情報を事前に収集して、複数人で行動し、音の出るものや忌避スプレーを携帯するようにしましょう。

また、廃棄野菜や生ごみ等の管理を適切に行う、藪の刈払い等をして見通しを良くするなど被害を未然に防ぎましょう。

九月二十九日(金)、昨年ウォーキングした、侍浜の横沼展望所から本波漁港までの続きをウォーキングしました。

本波漁港を出発しましたが、今年のコースはスタート直後がなかなか大変でした。そのあとはわりと平坦で、草花を見たり、さわやかな秋空の下、ゆったり歩きました。

麦生まで行くとそこから道路を歩いて、最後は階

段でもぐらんどびあ付近にりました。

侍浜の沿岸はトレイルコースになっているので、よく整備されていますので、みなさんも歩いてみてはどうでしょうか。地元の良いを見直す機会になりますよ。

- ・二日 拓陽支援学校開校記念日
- ・三日 文化の日
- ・五日 もぐらんどびあ駅伝表会
- ・六日 久慈市中学校音楽発表会
- ・七〜八日 侍浜中職場体験
- ・八日 久慈市小学校音楽発表会
- ・九日 親子スマモ安心講座
- ・十日 侍浜小鑑賞教室ワークショップ
- ・十一日 拓陽支援学校「拓陽祭・PTAバザー」
- ・十四日 侍浜小授業参観
- ・十六日 久慈地区住民健診(侍浜会場)
- ・十七日 侍浜市民センター解放の日
- ・十八〜十九日 岩手県中学校新人大会
- ・二二日 職場説明会in拓陽
- ・二三日 勤労感謝の日
- ・二四日 侍浜小図書集会
- ・二七日 侍浜小鑑賞教室
- ・二九日 久慈地区特別支援学校・特別支援学校合同作品展示会
- ・三十日 侍浜小特別支援合同学習発表会
- ・三十日 侍浜中期末テスト

拓陽支援学校 外部清掃実習を行いました

九月二十七日(水)に侍浜中学校において、本校高等部清掃班十一名が清掃サーブス実習をさせていただきました。日頃の学習の成果を発揮すべく三階の廊下へのワックス掛けを行いました。

実習の機会を与えてくださる廊下の壁が汚れないよう

クマの出没が確認されている地域では十分に注意を払い、クマを目撃した場合は速やかに市町村へ連絡してください。

山に入る際は、入山地域周辺におけるクマの出没情報を事前に収集して、複数人で行動し、音の出るものや忌避スプレーを携帯するようにしましょう。

また、廃棄野菜や生ごみ等の管理を適切に行う、藪の刈払い等をして見通しを良くするなど被害を未然に防ぎましょう。

九月二十九日(金)、昨年ウォーキングした、侍浜の横沼展望所から本波漁港までの続きをウォーキングしました。

本波漁港を出発しましたが、今年のコースはスタート直後がなかなか大変でした。そのあとはわりと平坦で、草花を見たり、さわやかな秋空の下、ゆったり歩きました。

麦生まで行くとそこから道路を歩いて、最後は階

段でもぐらんどびあ付近にりました。

侍浜の沿岸はトレイルコースになっているので、よく整備されていますので、みなさんも歩いてみてはどうでしょうか。地元の良いを見直す機会になりますよ。

- ・二日 拓陽支援学校開校記念日
- ・三日 文化の日
- ・五日 もぐらんどびあ駅伝表会
- ・六日 久慈市中学校音楽発表会
- ・七〜八日 侍浜中職場体験
- ・八日 久慈市小学校音楽発表会
- ・九日 親子スマモ安心講座
- ・十日 侍浜小鑑賞教室ワークショップ
- ・十一日 拓陽支援学校「拓陽祭・PTAバザー」
- ・十四日 侍浜小授業参観
- ・十六日 久慈地区住民健診(侍浜会場)
- ・十七日 侍浜市民センター解放の日
- ・十八〜十九日 岩手県中学校新人大会
- ・二二日 職場説明会in拓陽
- ・二三日 勤労感謝の日
- ・二四日 侍浜小図書集会
- ・二七日 侍浜小鑑賞教室
- ・二九日 久慈地区特別支援学校・特別支援学校合同作品展示会
- ・三十日 侍浜小特別支援合同学習発表会
- ・三十日 侍浜中期末テスト

お知らせ

○人口	2,142人	(-41)
○男	1,014人	(-19)
○女	1,128人	(-22)
○世帯	998世帯	(-9)
	※	()内は前年比



岩手県関係のクマの出没情報に関するQRコードです。